

# 13 ソフトボール

- 1 期 日** 令和6年8月6日(火) , 7日(水) <予備日 8月8日(木)>
- 2 会 場** スポーツランド燕多目的競技場 (〒959-1226 燕市大字小牧字道外 837-1 TEL 0256-66-1800)  
三条・燕総合グラウンド (〒955-0091 三条市上須頃 TEL 0256-34-5586)
- 3 日 程**
- |       |             |        |                     |
|-------|-------------|--------|---------------------|
| 5日(月) | 各県代表者会議     | 14時00分 | (燕市立燕中学校 図書室)       |
|       | 監督会議        | 16時00分 | (燕市立燕中学校 ミーティングルーム) |
| 6日(火) | 開 場         | 7時00分  |                     |
|       | 審判・記録会議     | 7時30分  | (スポーツランド燕 本部前)      |
|       | 開会式は実施しません。 |        |                     |
|       | 競技開始        | 9時00分  |                     |
|       | 終了予定        | 17時00分 |                     |
| 7日(水) | 開 場         | 7時00分  |                     |
|       | 競技開始        | 9時00分  |                     |
|       | 終了予定        | 13時00分 |                     |
- 4 試合方法** トーナメント戦とする。(3位決定戦は行わない。)
- 5 競技規定**
- (1) 2024年度オフィシャル・ソフトボール・ルールに準ずる。
  - (2) 試合は7回(イニング)とし、7回終了時に同点の場合は、8回以降タイブレークにより試合を継続する。
  - (3) 女子の1日目のみ、次に示す「時間制」を設ける。
    - ・試合時間を「80分」とし、後攻めがリードしている場合は打ち切る。
    - ・7回終了時、または80分を超えて同点の場合は、勝敗が決まるまでタイブレークを実施する。
    - ・得点差コールドはオフィシャル・ソフトボール・ルールに準ずる。
    - ・代表者会議や監督会議等で、女子の2日目や男子の試合に適用する場合がある。
  - (4) 使用球はゴム検定3号球、使用バットはきちんと安全グリップの巻かれた検定マークの入った3号バットを使用する。検定マークの消えたバットは使用できない。
  - (5) 監督、コーチおよび選手は、同色・同意匠のユニフォームを着用する。男子の場合は、必ず帽子を着用する。引率責任者については、運動服または平服とする。
  - (6) ユニフォームには、ユニフォーム・ナンバー(背中および胸下)をつける。監督は30番、コーチは31番、主将は10番、選手は1番から99番までとする。
  - (7) 危険防止のため、打者、走者、次打者およびベースコーチは検定ヘルメットを着用する。
  - (8) 捕手は、スロートガード付きマスク・捕手用ヘルメット・ボディプロテクター・レガーズを着用しなければならない。
  - (9) 金属製およびセラミック製スパイクは使用してはならない。
  - (10) 選手の交代や打ち合わせのタイムなどは、監督によるものとする。
  - (11) ルールの解釈・適用に関する疑義の申し出は、監督とする。ただし、単なる判定に対しての抗議はできない。
- 6 参加規定**
- (1) 各県男子2チーム、女子3チーム、開催県女子は4チームとする。
  - (2) 1チームの編成は、引率責任者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名の計21名以内とする。ただし、監督が引率責任者を兼ねてもよい。
  - (3) 複数校合同チームの参加にあたっては、北信越中学校体育連盟の規定(北信越中学校総合競技大会合同チーム参加規定)に準ずる。なお、各県中学校体育連盟は申し込みと同時に、大会事務局へ報告書(様式A)を提出する。
  - (4) 拠点校部活動での大会参加を認める。(様式B)ただし、参加の条件は、「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規定」に準ずる。

**7 引率者及び監督**

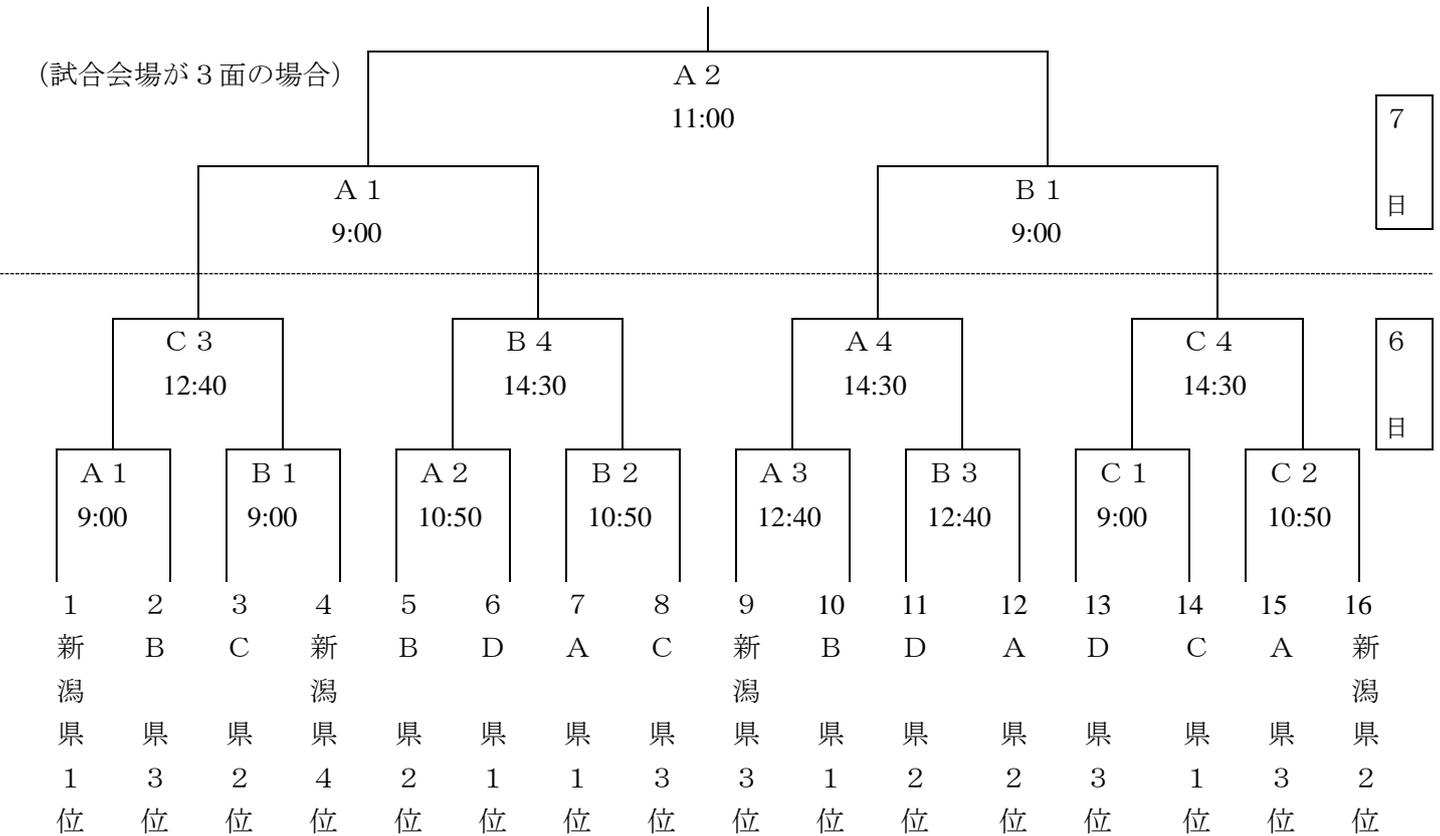
- (1) 引率責任者・監督は、当該校の校長・教員、または部活動指導員であること。ただし、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。  
 地域クラブ活動の場合、各県中学校体育連盟に承認・申請済みの代表者・指導者とする。  
 なお、コーチは、全国中学校体育大会実施要項に準じ、当該校の校長・教員・部活動指導員以外の者は、承認書（様式C）を提出すること。  
 北信越大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合は、「引率者・監督者報告書（様式D）」により、校長が適切であると認めた外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。
- (2) 中学校教職員は他校の外部指導者（コーチ）になることができない。また、同一人が複数校の外部指導者（コーチ）になれない。また、以下の事項に当てはまること。  
 ＊県大会を含めた予選大会でも登録されており、日常的に指導を行っている。  
 ＊部活動の教育活動としての意義を十分に理解している。

**8 表彰** 大会実施要項の規定により表彰する。

**9 組み合わせと試合時間**（試合時間は、前試合が早く終了した場合は繰り上げる。）

【男子】 ＊出場予定チーム数を確認してトーナメントを作成予定。

【女子】 ＊県名A～Dについては抽選で決定する。



**10 その他**

男子優勝チーム、女子優勝チームおよび準優勝チームは、全国中学校体育大会への出場権を得る。